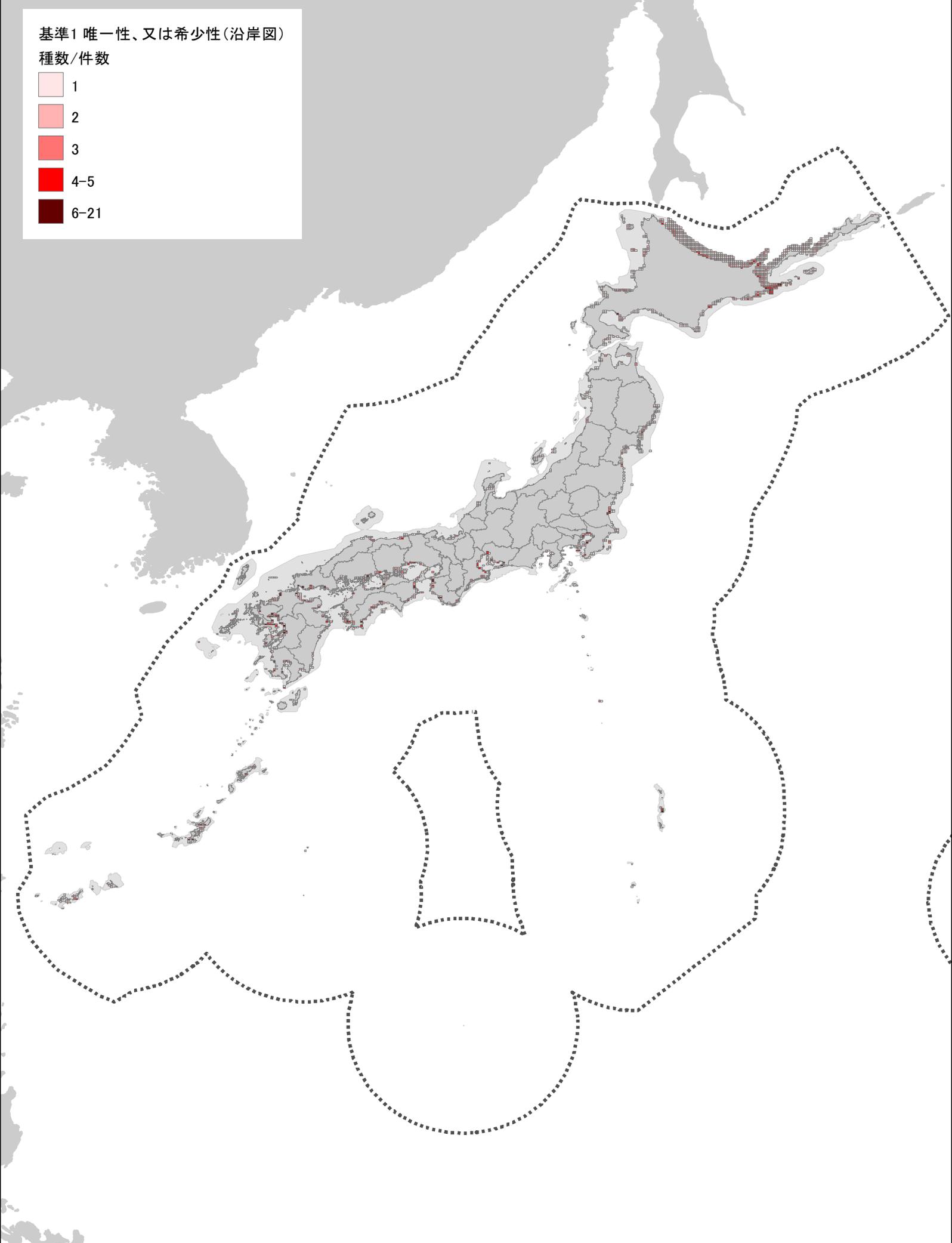


抽出基準別情報図（案）

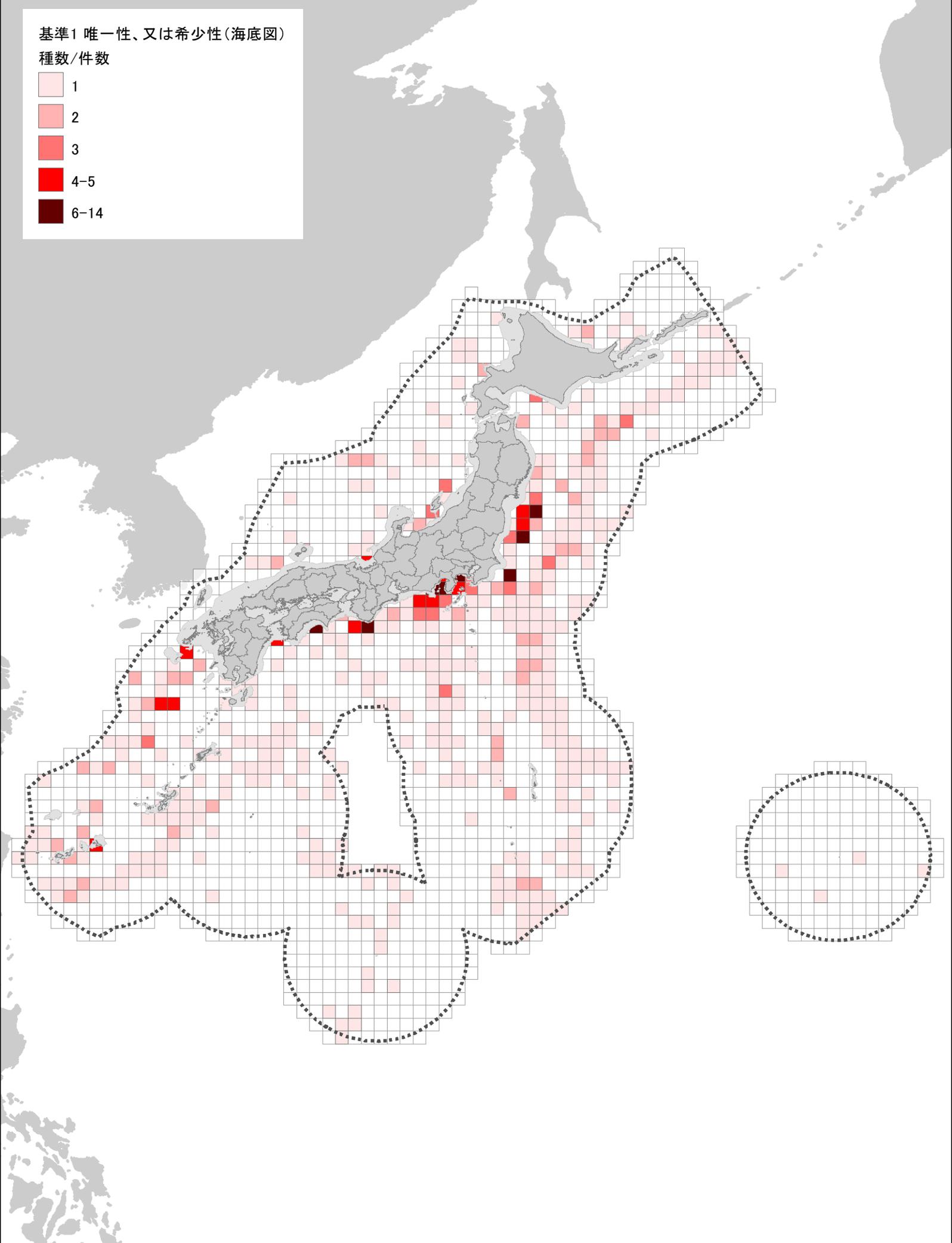
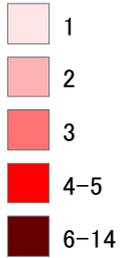
基準1 唯一性、又は希少性(沿岸図)

種数/件数



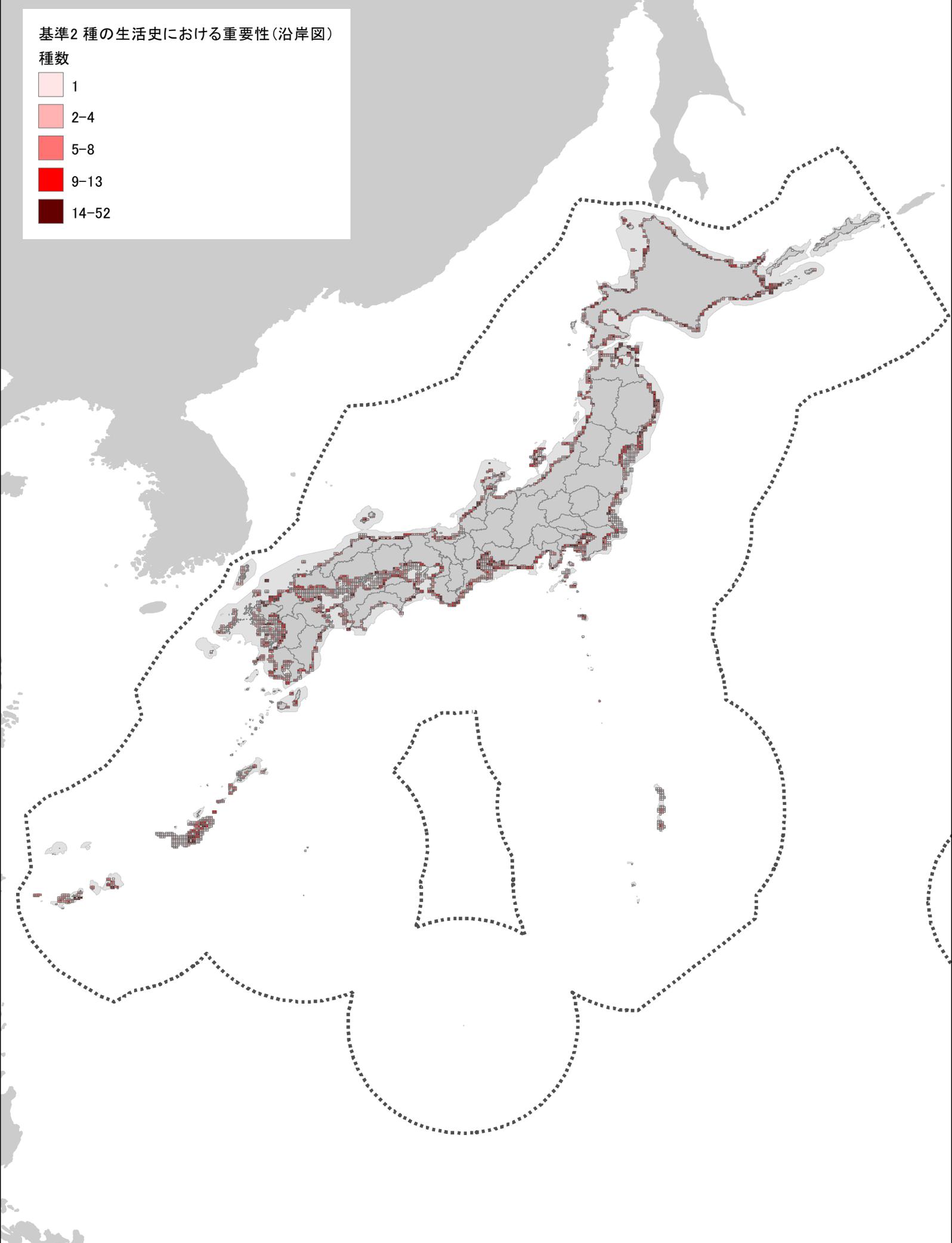
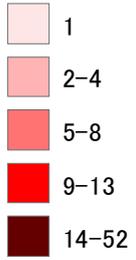
基準1 唯一性、又は希少性(海底図)

種数/件数



基準2種の生活史における重要性(沿岸図)

種数



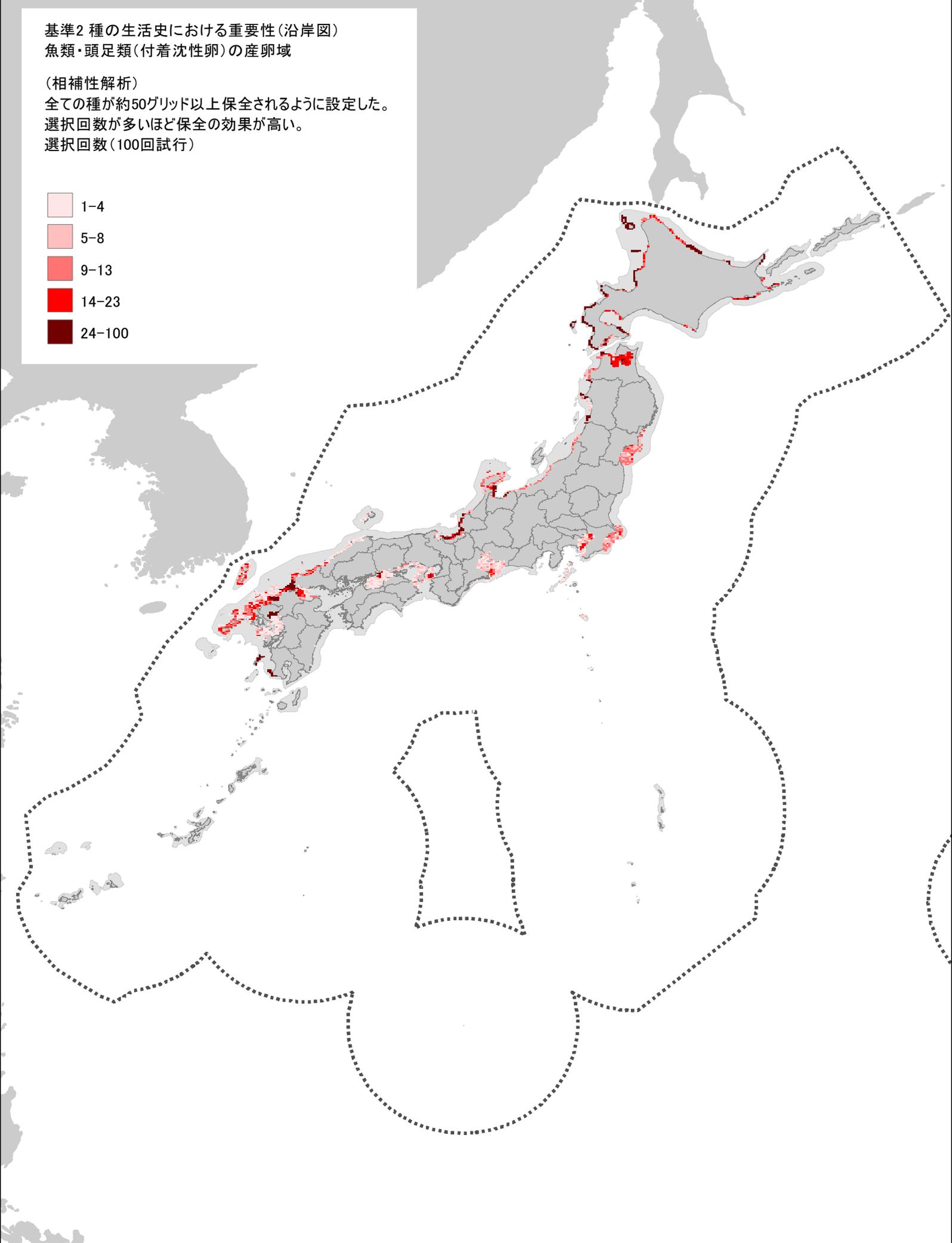
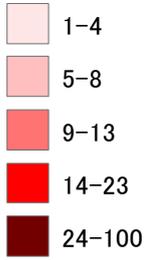
基準2種の生活史における重要性(沿岸図)
魚類・頭足類(付着沈性卵)の産卵域

(相補性解析)

全ての種が約50グリッド以上保全されるように設定した。

選択回数が多いほど保全の効果が高い。

選択回数(100回試行)



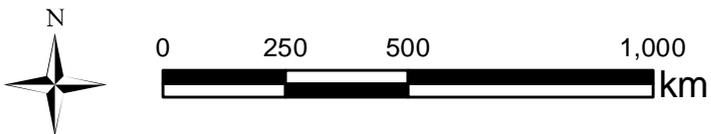
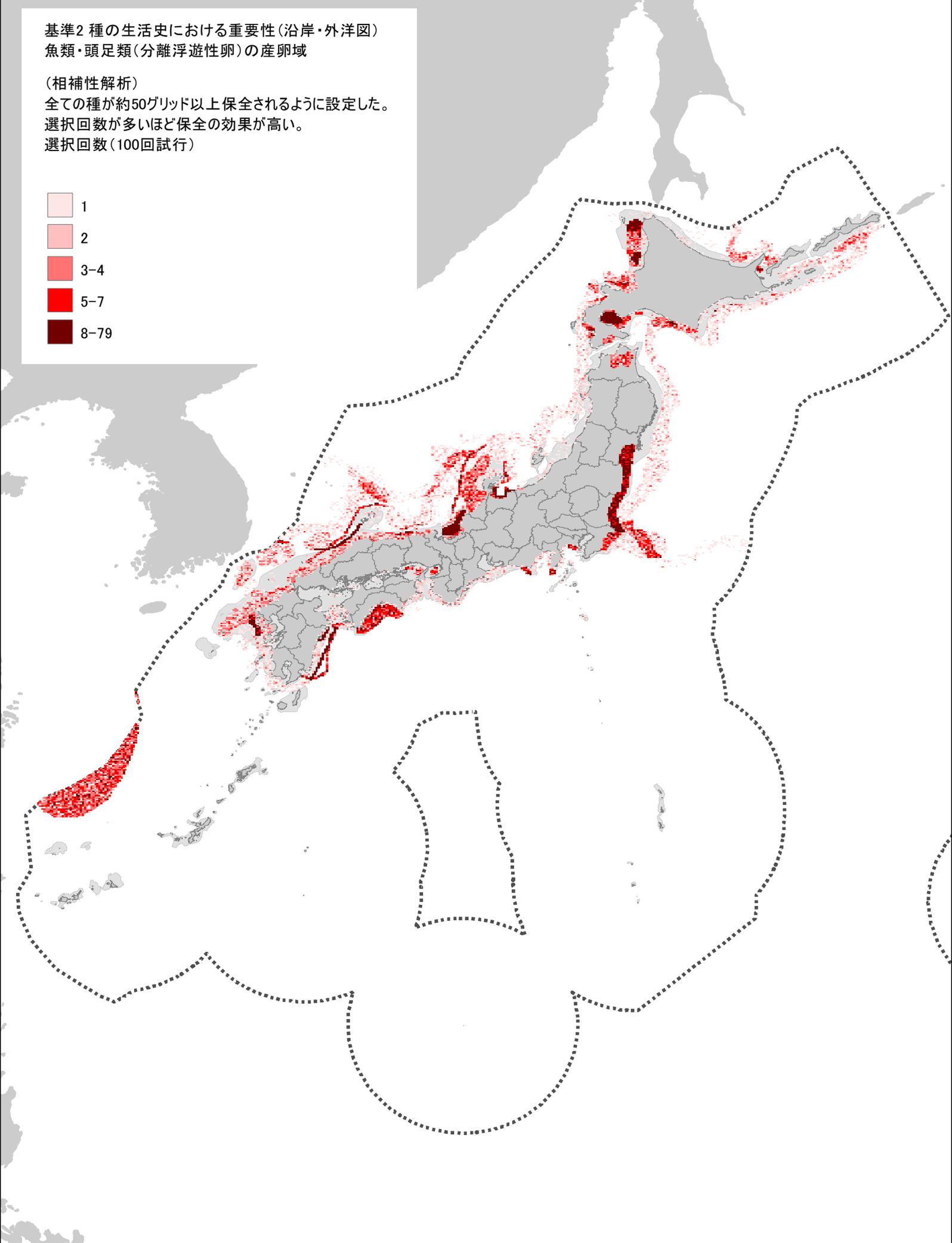
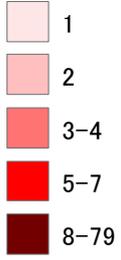
基準2種の生活史における重要性(沿岸・外洋図)
魚類・頭足類(分離浮遊性卵)の産卵域

(相補性解析)

全ての種が約50グリッド以上保全されるように設定した。

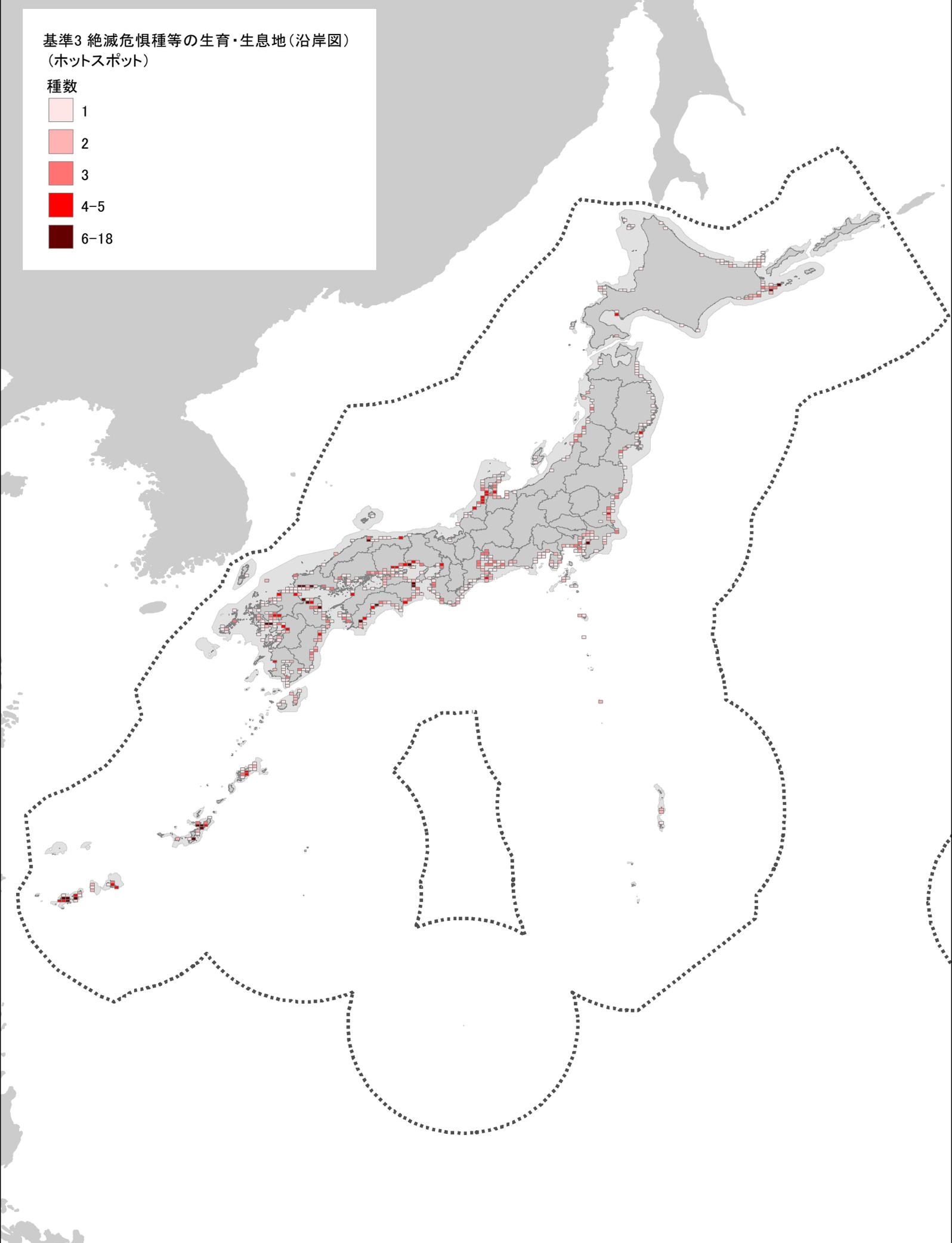
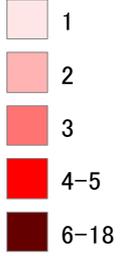
選択回数が多いほど保全の効果が高い。

選択回数(100回試行)



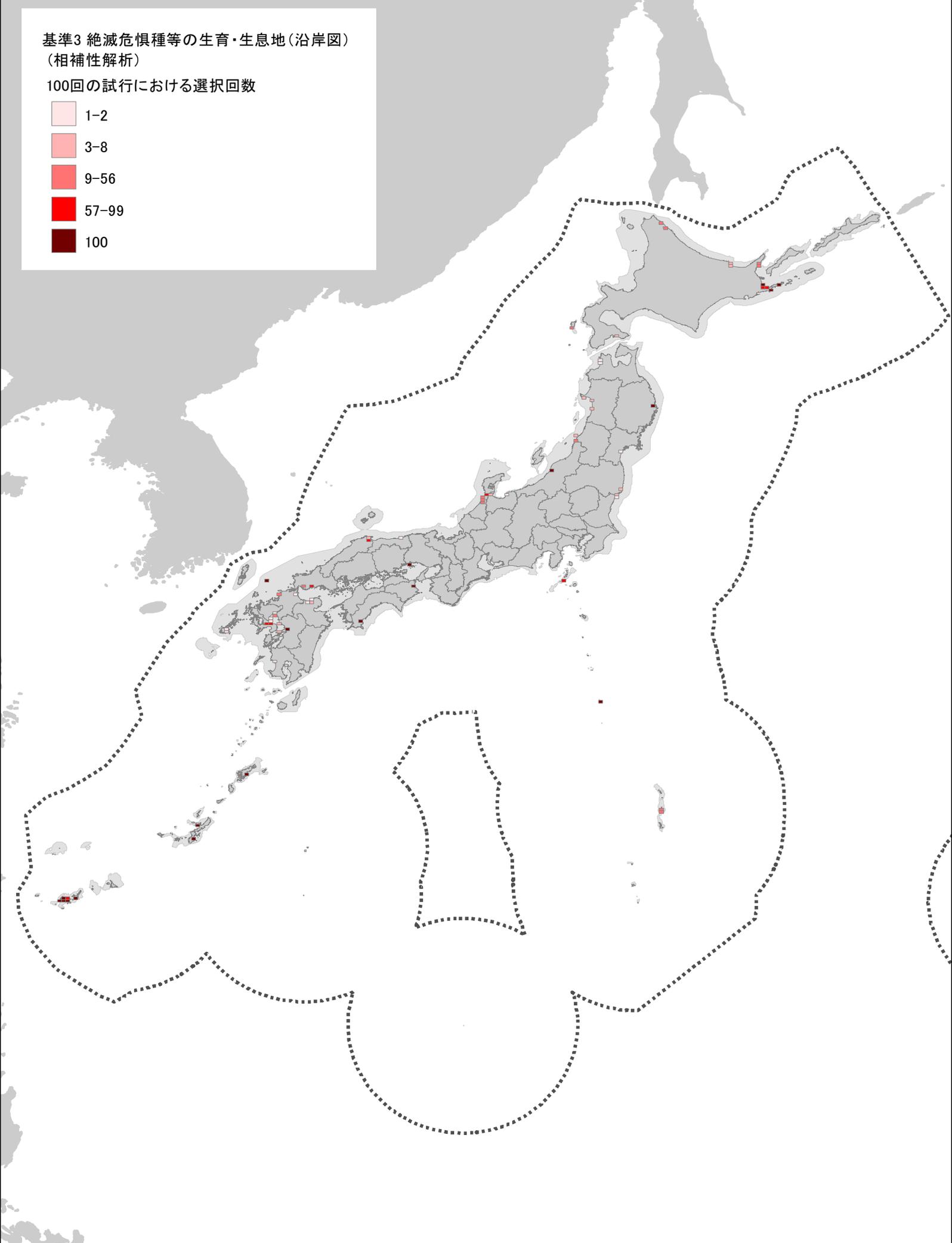
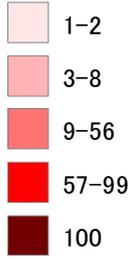
基準3 絶滅危惧種等の生育・生息地(沿岸図)
(ホットスポット)

種数



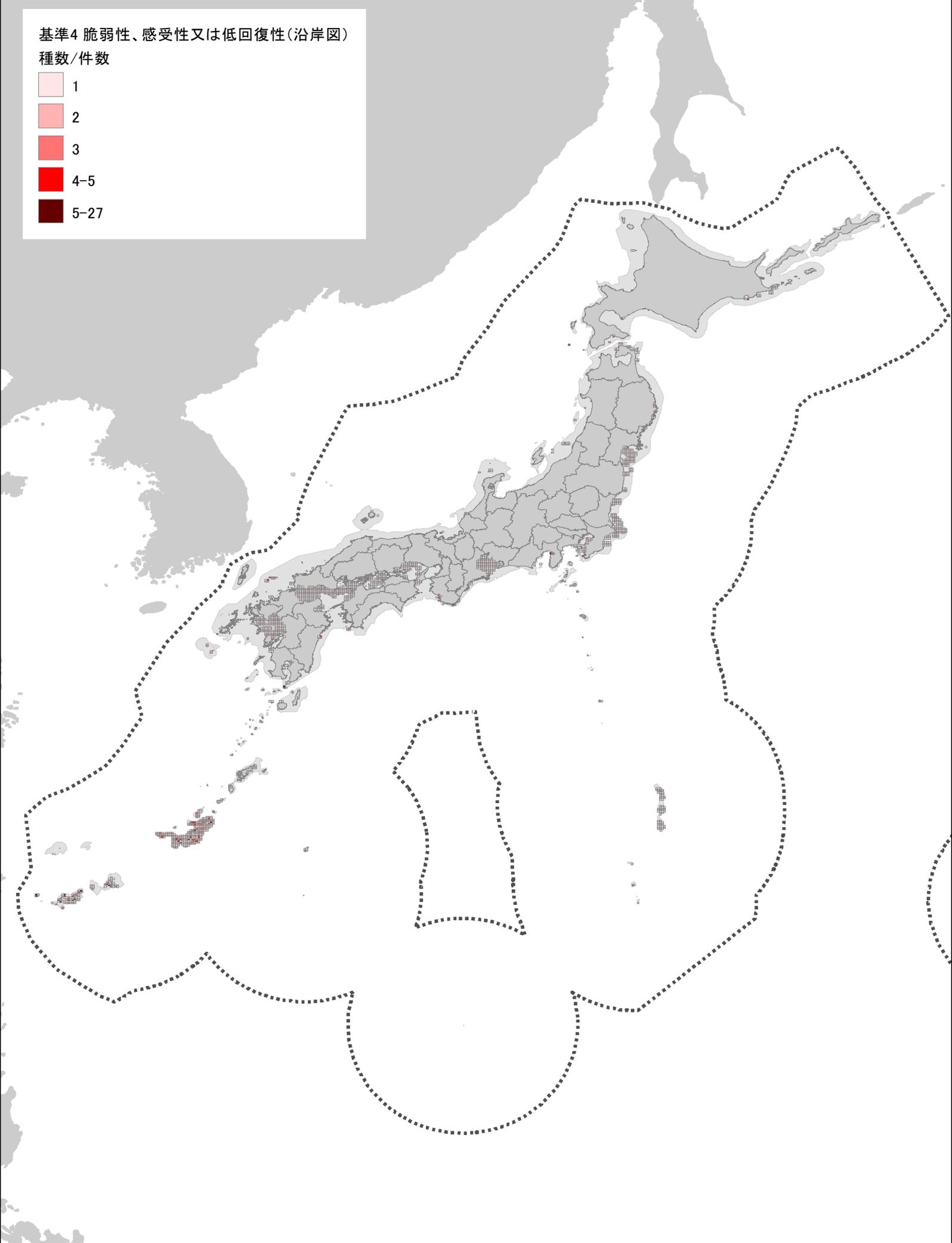
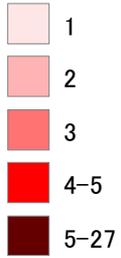
基準3 絶滅危惧種等の生育・生息地(沿岸図)
(相補性解析)

100回の試行における選択回数



基準4 脆弱性、感受性又は低回復性(沿岸図)

種数/件数



基準4 脆弱性、感受性又は低回復性(海底図)

種数/件数

